

アル・アクサ洪水第353日目：イスラエルによるレバノンへの大規模攻撃で数千人が死傷
Palestine Chronicle, 2024年9月23日、脇浜義明訳、田中一弘補訳 *脚注は訳注



イスラエルはレバノンの救急車を標的とする攻撃を行った。(Photo: via social media)

主要事項

- *イスラエル占領軍はガザで新たな虐殺を行い、23人のパレスチナ人を殺害した。
- *イスラエル・メディアは、イスラエル軍がレバノンで少なくとも1300か所を爆撃したと報道した。一方レバノン保健省はその大規模攻撃のために492人が死亡し、1645人が負傷したと発表した。
- *その一方で、テルアビブ大都市圏、アッカー、ハイファなどイスラエルの町やキブツや入植地で、ヒズボラのロケットを恐れる警戒警報が鳴り響いた。

最新情報

9月24日 04:00am

*ヒズボラ：我らの戦士がアフーラ西にあるイスラエル軍のメギド軍飛行場をファージ1ロケットとファージ2ロケットで砲撃した。また、彼らはラマト・ダヴィド基地と空港をファージ2ロケットを砲撃した。メギド空港とラマト・ダヴィド空港への攻撃はガザ支援とレバノンとレバノン人民防衛のために行った！

*レバノン・メディア：イスラエル戦闘機群が南レバノンのナバティエ地区の町ドウェールを空爆した。また、イスラエル戦闘機軍が同じく南レバノンのアル・スルタニヤとクファルドゥニンの街も急襲した。

9月24日 03:45am

*ヒズボラ：我々はアフーラの西にあるイスラエル軍のメギド軍飛行場をファージ1ロケットとファージ2ロケットで攻撃した。

*イスラエル・メディア：上ガリラヤで警戒警報サイレンが鳴っている。

*アル・マヤディーン：イスラエル軍はレバノンのマールーブ、カフル・ドゥニーン、アッスルタニヤを空爆した。また、ナバティエ地区の町ドウェールを空爆した

¹このためレバノン空爆した戦闘機が基地へ変えれず、キプロスの英軍基地に着陸し、ハイファ空港は閉鎖、30万人のイスラエル人が防空壕に避難した。

9月24日 03:25am

*アル・マヤディーン：4発の大型ロケットがイスラエルへ向かって発射された。

*イスラエル・メディア：アフラ、ギンガル、ヤッファ、ナザレ、ミグダル・ハエメク、マズラーなど、ゴラン高原北部で警戒警報が鳴っている。

*パレスチナメディア：アフラとその周辺で再びサイレンの音が鳴り響いた。

*パレスチナ・メディア：ハーン・ユニス南部の町キザーン・アブ・ラシュワーンのアブ・ハルブ一家の住宅アパートをイスラエル軍機が爆撃して、数人の死者と負傷者が生じた。

9月24日 03:05am

*イスラエル軍（国内戦線で）：北部のいくつかの地域で警戒警報が。鳴った。

*イスラエル・メディア：アフラ、ナザレ、マルジ・ベン・アメル、ガリラヤ地域全体で警戒警報が鳴っている。

*アル・マヤディーン：レバノンからイスラエルに向けてロケットが発射された。

9月24日 02:20am

*アル・マヤディーン：ベネズエラは非常に強い言葉でイスラエルのレバノン攻撃を非難した。

*ジョセップ・ボレル EU 上級代表：我々はなおもレバノンのエスカレートを止めようとしているが、予想された事態のうち最悪のものが現実となってしまった。

*カタール（外務省）：我々は非常に強い言葉でイスラエルのレバノン攻撃を非難する。

*AFP（フランス通信社）：フランスはレバノンに関して国連安保理の緊急会議を要求した。

*ロイター通信（米国務省高官の言葉として）：我々はレバノンへの地上侵攻が中東地域の緊張緩和になるとは思わない。

*アル・マヤディーン：イラクはイスラエルのレバノン攻撃を止める統一行動を実現しようと緊急アラブ・イスラム・サミットを提案した。

*アル・アクサTV：イスラエル占領軍はガザ回廊中部のザフラ地区とムフラーカ地区の住宅を次々と爆破している。

9月24日 01:00am

*イスラエル軍：この数時間でレバノン各地にあるヒズボラのミサイル発射台や軍事施設を爆撃した。

*米高官（ロイターのインタビューで）：米政府はレバノンへの地上軍侵攻が地域の緊張緩和にはならないと思っている。

*ニューヨークタイムズ：ハイファ市の最大の病院が全事業を地下駐車場へ移した。

*サウジ外務省：我々はレバノンにおける軍事情勢の展開を大きな憂慮で見えており、改めて中東地域の暴力危機と戦争拡大がもたらす危険な結果を警告する。

*アル・ジャジーラ：イスラエル軍は東レバノンのベッカー高原の町ラーヤークとカスル・ナバを空爆した。

*パレスチナ・メディア：イスラエル無人機がガザ回廊中部のデイル・アル・バラフの東部で自動車を爆撃し、二人が死亡、3人が負傷した。

9月24日 12:00am

*アル・マヤディーン：イスラエル占領軍は南レバノンの町ザウタル、ヤハモル、ジャバル・アル・ライハン地区を新たな攻撃を開始した。

*パレスチナ・メディア：イスラエル占領軍のガザ回廊中部のデイル・アル・バラフの東部で民間人自動車の爆撃で負傷した3人がアル・アクサ殉教者病院へ担ぎ込まれた。

*チャンネル12：軍は、バイルートなりテルアビブなりを攻撃すれば総合的戦争になるだろうと、判断している。

*カン：軍は現在1日のうち5回の新たな攻撃の波をレバノンに行っている。

*レバノン保健省：23日のイスラエル攻撃による死者数492人、負傷者は1,645人となった。

*ヨルダン王アブドゥッラー2世：ヨルダンにはイスラエルの攻撃を受けているレバノンを支持し、かの国の安全、主権、国民の安全を支持する。

*アル・ジャジーラ：新たなイスラエルの攻撃の波は東レバノンのベッカー高原の町、シャムシュタル、ターリア、ブーダア、バードナイエル、カフルダーンを襲った。

*ホワイトハウス：レバノンへの戦線拡大の危機が現実となったが、我々はまだ外交的解決が可能だと思っている。

9月23日 11:00pm

*イスラエル政府高官（イエディオト・アハロトのインタビューで）：イスラエルもヒズボラもまだ本当の力を見せていない。

*イスラエル軍報道部隊責任者ダニエル・ハガリ少将：われわれはあらゆる面で脅威に直面し、国民の名のもとでその脅威に立ち向かっている。先には大変苦しいときがあるだろうが、国内戦線での指示変更はない。

*CNN：イスラエルはヒズボラの最近の攻撃を国連安保理に訴えた。

*アル・カッサム旅団：我々はレバノン領からヘルモン山南東部のカルメル入植地、ダモン刑務所、ネシエル市へロケット40発を撃ち込んだ。

9月23日 10:00 pm

*ヒズボラ：シオニストは我らの同志アリー・カラキを殺害したと発表したが、戦士の指導者ハジ・アリー・カラキは元気で、アッラーの祝福を受けて、完全な健康状態であり、安全な場所に移動していることを確認した。

*アル・マヤディーン：イスラエル占領軍はベッカー高原西部の町カーリヤーで9人の住民を殺害する虐殺犯罪を犯した。

*イスラエル・メディア（北部方面軍の元司令官の言葉として）：ヒズボラはガリラヤを火の海にして破壊し、ガザからはもう一年経つのに人質を取り返していない。

*レバノン保健省：今朝からのイスラエルのレバノン南部と東部への攻撃で、女性、子ども、救急隊員を含む356人が死亡、1,246人が負傷した。

*イラン外務省：イランはシオニスト国のレバノン攻撃に対して無関心ではいられない。我々はレバノンを支援し守るであろう。

*イラク首相：ガザに加えてレバノン攻撃によって戦争は拡大するであろう。

*イスラエル軍報道官：我々はレバノンへの地上侵攻を除外していない。

9月23日 9:00 pm

*アル・マヤディーン：イスラエル戦闘機群が南レバノンの町カンタラを襲撃している。

*イラン大統領：我々にはイスラエルを攻撃する力は十分におあり、適切な時期及び方法で反撃するであろう。テヘランでイスマール・ハニーヤを殺害した行為に対しては必ず報復する。我々は中東地域緊張緩和の用意があるのに、イスラエルはそれを望まず、戦争を拡大している。

*アル・マヤディーン：イスラエルのレバノンの町アル・ハデル攻撃で、女性と子どもを含む8人が死亡した。

*ヨルダン・メディア：ヨルダンの首都アンマンで、レバノンに連帯しイスラエルのレバノン攻撃を非難する集会が開かれた。

*ヨルダン外務省：手遅れにならないうちに戦争のエスカレートを防ぐべきだ。それは国際社会の任務で、安保理事会は早急にその任務を果たすべきだ。

9月23日 8:00 pm

*イスラエル・メディア：今日初めてハイファのダウンタウンで警戒警報が鳴った。現在ハイファと「カルヨット」地域で警戒警報が鳴っている。

*米攻防総省報道官パトリック・ライダー少将（アル・マヤディーンインタビューで）：我々は中東地域に派遣している米軍を補強するために限定的な追加増援部隊を送るが、安全保障上の理由でそれ以上の情報を与えることはできない。

*シリア外務省：あのようなイスラエル軍の行動は、米国の保護の傘と共犯関係があったから出来たのだ。

*イスラエル・メディア：イスラエル政府は電話投票でイスラエル全土の非常事態宣言を決定した²。

9月23日 6:30 pm

*イスラエル軍報道官：我々はレバノンから25発のロケットが発射されたことを検知した。

*マアリブ：ヒズボラは数分間でイスラエル北部に向かって25発のロケットを発射した。

*カン：政府は非常事態宣言を承認した。

*ロイター通信：ヨルダンはベイルート便を追って通知があるまで停止する。

*シリア外務省：イスラエルのレバノン攻撃は米国の保護と共謀がなければ出来なかったであろう。すべての国連加盟国はこの犯罪行為を非難すべきだ。

*アル・マヤディーン：レバノンからイスラエルが占領しているシリア領ゴラン高原へ向けてミサイルの一斉発射があった。

*イスラエル・メディア：ゴラン高原北部で警戒警報。

²ヨアブ・ガラント国防相が、ヒズボラの反撃を恐れて、9月30日まで特別非常事態宣言するという提案を受け、政府は電話投票でその提案の承認を決定した。

*アル・マヤディーン：イスラエルの北部のキブツやモシャブなど30か所で警戒警報がなっている。

9月23日 6:00 pm

*イスラエル軍：今朝からレバノンから発射されたロケットは165発。

*イスラム聖戦：我々はイスラム教徒に対して、あらゆる手段を使って、力の許す限り、イスラエルの犯罪を罰するようにアラブと呼び掛ける。

*ロイター通信（イスラエル軍の言葉として）：我々は現在ベイルートを攻撃している。

*イスラエル軍：ヒズボラが攻撃をやめれば戦争は回避できる。

*米政府高官（アル・ジャジーラの取材で）：イスラエルとヒズボラの間で現在起きていることは全面的な（comprehensive）戦争とは考えられない。

*イスラエル消防局：ロケット弾着弾のために下ガリラヤの町ネトファで起きた火災の消火作業を4人の消防士が行っている。

*チャンネル12（イスラエル政治界の情報筋を引用）：我々の目標は北部における力関係を変え、ヒズボラを国境から引き下がることだ。

*米国防総省：現在の緊張状態を考慮して、我々は少数の部隊を中東に派遣する。我々はイスラエルが自衛できるように安全保障上の援助を続ける。

9月23日 6:00 pmその2

*ヒズボラ：我らの戦士はイスラエル軍のニムラ基地の倉庫に数十発のミサイルを撃ち込んだ。

*イエディオト・アハロト：ガリラヤ西部で自動車がヒズボラの砲撃にあたった。

*イスラエル軍：この数時間のうちにレバノンから80発のロケットが発射された。

*チャンネル12：今朝からヒズボラが発射したロケットは115発になる。

*ガラント国防相：我々はレバノン全土のヒズボラを標的にした攻撃を拡大している。

*タイムズ・オブ・イスラエル：ヒズボラは戦争開始以来初めて長距離ミサイルを発射した。

*ヒズボラ：我々はラマト・ダヴィド基地と空港に数十発のミサイルを撃ち込んだ。我々はハイファ北部のゼヴルム地区にあるラファエル軍産複合体をミサイル攻撃した。

*アル・マヤディーン：レバノンから占領されたパレスチナ（イスラエル）北部へむけてロケット群が発射された。

*パレスチナ・メディア：イスラエル軍はガザ市南部のタル・アル・フーフとアッサブラ地区を砲撃している。

9月23日 5:20 pm

*イスラエル・メディア：テルアビブ東部の多くのキブツや町で警戒警報が鳴っている。下ガリラヤと北部でも警戒警報が鳴っている。カルキリヤ市南のアリエル入植地とイスラエル中部のシャロン地区でも警戒警報が鳴っている。

*アル・マヤディーン：レバノンから新たに発射されロケットは65発で、そのうち数発はイスラエル内50km奥地へ届いた。

*ヒズボラ：我らの戦士はヨアヴ兵舎のミサイル・大砲大隊本部を数十発のミサイルで攻撃した。

*イスラエル・メディア：現在ハイファとクラヨット地区で警戒警報が鳴っている。

*アル・マヤディーン：現在南レバノンで連続的なイスラエルの攻撃が続いている。

*フーシ派：我々はシオニスト国の執拗なレバノン攻撃を非難する。

9月23日 5:00 pm

*WALLA：イスラエル軍は予想されるどんな奇襲攻撃にも対応できるように陸海軍の準備を高めている。

*ヒズボラ：我々はニムラ基地の北部にある主要倉庫をミサイル攻撃した。

*米国連大使：我々はイスラエルの自衛権を支持するが、レバノン戦争を望んでいない。我々は今週開かれる安保理会議でレバノン状況を協議する。

9月23日 4:30 pm

*イスラエル・メディア：イスラエルはハイファのハデラから北のレバノン国境までの空域を9月末まで閉鎖した。ハイファとティベリアスとサフェドで爆発があった。

*アル・マヤディーン：サフェド北部のエイン・ゼイティムにロケット弾が着弾して火事が起きた。

*イスラエル軍ラジオ放送：一番新しいレバノンからの砲撃は約30発のロケット弾の発射である。

*イスラエル軍将校（ブルームバーグのインタビューで）：我々はヒズボラの力を弱めるためにミサイル発射台やロケット砲台を破壊している。

*ネタニヤフ首相：我々は困難なときの先端にいる。私は北方戦線の力関係を変えると約束したが、まさにそれを今やっているのだ。

*アル・ジャジーラ：南レバノンからロケットがガリラヤに向けて発射された。

*イスラエル・メディア：ハイファで爆発音が聞こえ、ハイファ市南部で警戒警報サイレンが鳴った。レバノンから大量のロケット弾が発射されたので、ハイファとアッカで警報が鳴った。

*レバノン教育省：明日はレバノン全土で学校と大学の授業を休止する。

*ハマス：我々はヒズボラの同志と兄弟たるレバノン人民と連帯し助け合って残酷な敵に立ち向かうことを確約する。

9月23日 4:00 pm

*ハマス：シオニストの野蛮極まるレバノン攻撃は戦争犯罪で敵のナチ的性格を表している。

*イラン外務省：シオニスト国の攻撃を止めるために国連安保理の緊急会合を要請する。この度の中東に戦争の波を広げようとするシオニストの無謀な行為が危険な結果をもたらすと、我々は警告する。

*レバノン保健省：今の続いているイスラエルの南レバノン攻撃で、現在182人が死亡、727人の負傷が判明している。

*イスラエル・ハヨム：ネタニヤフ首相は朝からずっと国防省の空軍司令本部にいる。

*アル・ジャジーラ：南レバノンからガリラヤ・フィンガーに向けてロケット弾が発射され、イスラエル軍の民間防衛軍³は上ガリラヤのマルガリオットで空襲警報が鳴っていると発表した。

9月23日 3:30 pm

*イスラエル・メディア：イスラエル北部のモシャヴのマルガリオットで今警報が鳴っている。

*イスラエル・メディア：ゴラン地域評議会は地域内の道路と交差点を閉鎖することを発表した。ゴラン高原北部とガリラヤ地域全体の住民は常に保護地域の近くにいるように指示された。

*ガザ保健省：10月7日より続いているイスラエルのガザ・ジェノサイドの死亡者は41,455人、負傷者は95,878人になった。

*レバノン内務省：今朝から続いているイスラエルの大規模な攻撃のために南レバノンから避難してきた人々を公立学校や政府機関に収容する。

*イスラエル救急隊：ヒズボラがレバノンから発射したロケット弾がイスラエル北部に着弾して、7人の人が負傷した。

*軍報道官ダニエル・ハガリ少将：北部の戦況は非常に苦しい。我々には一つの使命がある。それは北部の住民を無事に家へ戻すことで、我々はどんなことがあってもそれを実現する。

*イスラエル軍ラジオ放送：今朝から空軍が南レバノンに対する空爆第三波を開始した。

*キルヤット・シュモナ市役所：キルヤット・シュモナ市役所は住民に追って通知があるまで保護地区付近にいるように求めた。

9月23日 2:30 pm

*レバノン保健省：イスラエルの攻撃で現在100人のレバノン人の死亡、400人以上の負傷が分かっている。

*チャンネル12：ハイファ市役所は教育活動の中断を明日まで延長した。

*ハアレツ：ネタニヤフ首相はなおもヨアブ・ガラント国防相を罷免し、リクード党の仲間を国防相にしようと努めている。

*ロイター通信：レバノンは住民に避難せよというイスラエルからと疑われる呼びかけの電話を約8万回受けた⁴。

*イスラエル軍：我々は35発のロケット弾がサフェドと下ガリラヤ地域へ向かって発射されたのを検知した。

9月23日 1:30 pm

*レバノン保健省：イスラエルのレバノン南部の攻撃で、50人の死亡と300人の負傷者を確認している。その中には子ども、女性、救急隊員が含まれる。

*ポリティコ：イスラエルのヒズボラ攻撃は中東戦争の恐れに火に油を注ぎ、バイデンの停戦提案を危機にさらしている。

*ヒズボラ：我々は北部軍団（第479軍団）予備軍本部とガリラヤ師団予備軍基地をミサイル攻撃した。

*チャンネル13：下ガリラヤのゴラン・ジャンクション付近にロケット弾が着弾して5人のイスラエル人が負傷した。

³国防軍の方面軍の一つとして編成された組織。民間人を紛争や災害の対策に動員し、支援する組織。

⁴実際には住民を攻撃しているから、イスラエルには民間人保護を戦略方針としていない。

- *イスラエル・ハヨム：レバノンからあらたに25発のロケットがイスラエル北部に向けて発射された。
- *アル・ジャジーラ：国連レバノン暫定駐留軍は隊員にリタニ川の南部地域から離れるように指示した。
- *レバノン通信社：レバノンの教育相はベッカー高原、ベイルート南部郊外の学校や大学を今日と明日休止せよという命令を出した。
- *ロシア政府：中東情勢は日ごとに悪化し、緊張が高まっている。
- *イスラエル・メディア：南レバノンから十数発のロケット弾が上ガリラヤに向けて発射された。
- *レバノン保健省：レバノン政府は南部と東部の病院にイスラエルの攻撃で負傷した人々の治療に専念せよと指示した。

9月23日 12:30 pm

- *アル・ジャジーラ：イスラエルは南レバノンのマジュダル・シルム、トクーラ、カレイラ、ハーリース、ジャブール高地、ジャバル・アル・ライハン地区、アイタ・アル・ジャバル、ラーシド、タバリ、カフル・ハッタ、アッバシアを爆撃した。
- *イスラエル軍ラジオ放送：西ガリラヤのアルクーシュで警報が鳴っている。
- *レバノン首相：継続するイスラエルのレバノン攻撃は村や町を壊滅させる計画で行っている絶滅戦争だ。我々は国連、安保理、有力な国々に、真実の側に立って侵略を阻止して欲しいと要望する。
- *イスラエル・メディア：上ガリラヤと下ガリラヤの多くの地区で警戒警報が鳴っている。
- *アル・マヤディーーン：今レバノンからサフェド付近に向けてロケット弾が次々を発射されている。

9月23日 12:00 pm

- *イラン外務省：イラン外務省はイスラエルがイランと米国を戦争に引きずり込もうとしていると非難した。「シオニスト国家はイランと他の国々、特に米国を、戦争の輪の中に引きずり込もうとしている」と言った。
- *アル・カッサム旅団：我々はラファ市東部への敵の補給線で事前に計画された待ち伏せを行い、シオニスト軍車両の隊列を攻撃した。
- *AP電（イスラエル高官の言葉として）：イスラエル軍は空爆作戦に集中し、地上作戦の計画は当面はない。
- *レバノン保健省：レバノン南部のアル・マリキヤとジャバル・アル・バタムの町をイスラエルが襲撃し、13人が負傷した。
- *イスラエル軍：上ガリラヤのいくつかの町で警戒警報が鳴っている。
- *アル・ジャジーラ：イスラエル軍は南レバノンの町フーラ、マジュダル・シルム、タルーサ、アッサワーナを空爆した。
- *イスラエルメディア：イスラエル空軍はレバノン南部に新たな攻撃を開始した。

9月23日 11:00 am

- *イエディオト・アハロト：今日午後から空軍がレバノンへの大規模攻撃を行う。
- *ガラント国防相（チャンネル12で）：これから戦争の新たな段階に入る。我々は冷静さを保たなければならない。
- *レバノン保健省：レバノン東部のヘルメル市郊外をイスラエル機が攻撃し、レバノン人が1人死亡、6人が負傷した。
- *レバノン保健省：南レバノンの町アルマリキーアとジャバル・アル・バタムへのイスラエルの空爆で13人の住民が負傷した。
- *パリーフォ：イスラエル占領軍が、占領下のヨルダン川西岸地区北部のサルフィット市にあるパレスチナ人学校を襲撃し、生徒と教師を拘束した。
- *イスラエル軍ラジオ：イスラエル軍は、ヘブロン市にある Beit al-Jibrin のイスラエル軍基地で働いていた人物を、兵士を刺そうとしたとして射殺した。
- *パレスチナメディア：ガザ地区南部のハーン・ユニス東にあるクザアの町で、イスラエルのドローンによる攻撃により、子どもを含む多数のパレスチナ人が負傷した。
- *イスラエルメディア：キリヤット・シュモナとその周辺、Beit al-Hilal には、ドローン侵入の疑いでサイレンが鳴っている。
- *パリーフォ：イスラエル占領軍が、占領下のヨルダン川西岸地区北部のサルフィット市にあるパレスチナ人学校を襲撃し、生徒と教師を拘束した。
- *イスラエル軍ラジオ：イスラエル軍は、ヘブロン市にある Beit al-Jibrin のイスラエル軍基地で働いていた人物を、兵士を刺そうとしたとして射殺した。
- *パレスチナメディア：ガザ地区南部のハーン・ユニス東にあるクザアの町で、イスラエルのドローンによる攻撃により、子どもを含む多数のパレスチナ人が負傷した。

*イスラエルメディア：キリヤット・シュモナとその周辺、ベイト・ヒレルでは、ドローン侵入の疑いでサイレンが鳴っている。

*イスラエル外務省：イスラエルのカッツ外相は、「イスラエル市民に対する脅威が取り除かれ、北部の住民が安全に故郷に戻る」まで、レバノンへの攻撃を続けると誓った。

*イスラエル軍：上ガリラヤのいくつかの町で警報が鳴っている。

9月23日 09:30am

*アル・マヤディーン：今朝ベイルート南部郊外の空爆跡地から遺体の一つを回収したが、9人がまだ行方不明である。

*イスラエル・メディア：中国は自国民に出来るだけ早くイスラエルから出国するように指示した。

*ガザ市民防衛隊：ガザ回廊中部で避難民を収容している民家と学校をイスラエル軍が砲撃し、女性2人と子ども5人を含む8人のパレスチナ人が死亡した。

*パレスチナ・メディア：ガザ市南東部のアル・ザイトゥーン地区にあるハッサン・アル・バナ・モスク付近に集まっていた住民を標的にイスラエル軍が砲撃し、多数のパレスチナ人が負傷した。

*ガザ市民防衛隊：ガザ回廊中部のアル・ブレイジ難民キャンプの中のパレスチナ人家族の家にイスラエル占領軍が爆弾を落とした。

*アル・ジャジーラ：ドローン侵入の恐れがあるとして、上ガリラヤの町マアリヤとタルシーハで空襲警報が鳴った。

*マアリブ (退役少将ゲルション・ハコヘンの言葉として)：イスラエルは「やむなく」レバノンへ地上侵攻するかもしれない。

*イスラエル軍ラジオ放送 (民間防衛軍の言葉として)：我々は今日ヒズボラと激しい戦闘をしなければならない。

*レバノン国営通信社：イスラエル軍は南レバノンのナバティエ県のいくつかの地区を80回以上も空爆した。

*イスラエル軍報道官ダニエル・ハガリ：わが軍は南レバノンのナバティエ県内を80回以上攻撃した。

9月23日 08:00am

*アル・ジャジーラ：イスラエル軍は南レバノンのマイス・アル・ジャバル、アイタルーン、フーラ、タイーブ、マルカバ、バニ・ハヤーアン、ジャバル・アル・ライハーン地区、イクリーム・アル・トゥッフアーフ高地を連続攻撃した。

9月23日 07:00am

*パレスチナ・メディア：イスラエル軍はガザ中部のアル・ブレイジ難民キャンプを二度にわたって攻撃した。今のところ死者と負傷者の報告はない。

*イスラエル・メディア：上ガリラヤで警報が鳴った。

9月23日 06:00am

*イラクのイスラム・レジスタンス：我々は占領されたパレスチナの地にあるゴラン旅団の観測基地をドローン攻撃した。

9月23日 04:15am

*アル・ジャジーラ：イスラエル軍はガザ回廊中部のデイル・アル・バラフにあるアル・アクサ殉教者病院の付近になる民家を爆撃し、数人を殺傷した。

*パレスチナ・メディア：イスラエル軍は西岸地区のサルフィト市西部の町ハリースを大規模攻撃し、60人の住民を逮捕した。